

タマネギ(野菜類の登録農薬も使用できる)

薬剤名	作用機構分類コード	人畜毒性	使用時期(日数)	使用回数	使用条件	べと病	白腐病	灰色腐敗病	苗立枯病	黒かび病	小菌核病	黒腐病	黒斑病	さび病	乾腐病	軟腐病	腐敗病	りん片腐敗病
クブロシールドFL	M1		-	-														◎
コサイド3000DF	M1		-	-												◎		◎
ドイツボルドーA水	M1		-	-		◎												
ベニドー水	M1		-	-												◎		
スターナ水	31		7	5												◎		
トップジンM水	1		1 *b	*c			◎				◎							
トップジンMゾル	1		1	5			◎											
ベンレート水	1		1	6			◎		◎									
		*a														◎		
		*d		1												◎		
		*e				☆										◎		
アフエットFL	7		1	4			◎		◎		◎							
カナメFL	7	劇	1	4			◎		◎		◎							
カンタスDF	7		1	3			◎		◎		◎							
ケンジャFL	7		3	4					◎									
パレード20FL	7		1	3			◎		◎		◎							
アミスター20FL	11		1	4		◎	◎	◎										
スクレアFL	11		1	3			◎				◎							
ストロビーFL	11		14	3			◎		◎									
ファンタジスタ顆水	11		1	5			◎		◎		◎							
メジャーFL	11		1	3		◎	◎	◎	◎	◎								
ランマンFL	21		7	4		◎	◎	◎										
フロンサイドSC	29		3	5			◎	◎	◎									
		*b		1												◎		
フロンサイド粉	29		*e	1								◎						
セイビアールFL20	12		1	3				◎		◎		◎						
		*b		1				◎				◎						
シミレックス水	2		1	5			◎		◎		◎							
ロブラール水	2		7	3			◎		◎				◎					
リブレックス粉	14		*f	1					(R)									
オンリーワンFL	3		1	3			◎		◎									
トリフミン水	3		*b	1												◎		
		*e		1	☆											◎		
ポリオキシンAL水	19		3	5					◎		◎							
レーバスFL	40		1	2		◎	◎											
ピシロックFL	U17		1	3		◎												
バリダシン液5	U18		3	5												◎	◎	
キノンドー水40	M1		14	3												◎		
ヨネボン水	M1		7	5		◎			◎							◎		
ジマンダイセン水	M3		3	5		◎	◎	◎	◎				◎	◎				
ペンコゼブ水	M3		3	5		◎			◎				◎					
オーソサイド水80	M4		1	5			◎		◎	◎								

タ
マ
ネ
ギ

タマネギ(野菜類の登録農薬も使用できる)

薬剤名	作用機 構分類 コード	人 畜 毒 性	使用 時期 (日数)	使 用 回 数	使 用 条 件	べ と 疫 病	白 色 腐 敗 病	灰 色 腐 敗 病	苗 立 枯 病	灰 色 か び 病	黒 か び 病	小 菌 核 病	黒 腐 菌 核 病	黒 斑 病	さ び 病	乾 腐 病	軟 腐 病	腐 敗 病	り ん 片 腐 敗 病	
ダコニール1000FL	M5		7	6		◎	◎			◎										
ベルケートFL	M7		1	5				◎		◎		◎								
ハチハチ乳	21A	劇	1	2		◎														
スイッチ顆水	9・12		1	3						◎										
オルフィンプラスFL	7・3		1	3				◎		◎		◎								
シグナムWDG	7・11		*b	1				◎												
			7	3		◎	◎	◎		◎		◎								
アミスターオペティ FL	11・M5		7	4		◎				◎										
ジャストフィットFL	43・40		7	3		◎	◎													
ジャストミート顆水	12・17		1	3						◎										
フォリオゴールドFL	4・M5		7	3		◎	◎			◎										
ベジセイバーFL	7・M5		7	4		◎		◎		◎		◎								
アグリマイシン-100 水	25・41		7	5															◎	
カスミンバリダシン 液	24・U18		14	5															◎	
アタッキン水	1・25		7	5				◎											◎	
カスミンボルドー水	24・M1		14	5															◎	
スミブレンド水	10・2		7	5						◎										
ゲッター水	1・10		7	5				◎												
ニマイバー水	1・10		7	5				◎		◎										
リドミルゴールドM Z顆水	4・M3		7	3		◎	◎													
カセット水	31・24		14	5															◎	
ナレート水	31・M1		14	3		◎													◎	
ホライズンDF	11・27		3	3		◎	◎													
ドーシャスFL	21・M5		7	4		◎				◎										
ポリベリン水	19・M7		3	5				◎		◎										
ベトファイター顆水	40・27		7	3		◎	◎													
カンパネラ水	40・M3		7	3		◎	◎													
ベネセット水	40・M3		7	3		◎	◎													
カーニバル水	40・M5		7	3		◎	◎			◎										
プロボーズ顆水	40・M5		7	3		◎	◎			◎										
カーゼートP Z水	27・M3		3	3		◎	◎			◎										
ブリザード水	27・5		7	3		◎	◎			◎										

*a: 移植直前3分間苗根部浸漬 *b: 定植直前 *c: 6回以内(但し定植後は5回以内)

*d: 播種前(育苗培土混和) *e: 定植前 *f: 播種前

◎: リゾクトニア菌による病害

☆: セル成型育苗トレイまたはペーパーポットで育苗している苗に灌注処理する。なお、この使用方法は、土耕栽培による苗には使用できない。

タマネギ(野菜類の登録農薬も使用できる)

薬剤名	作用機構分類コード	人畜毒性	使用時期(日数)	使用回数	使用条数	アザミウマ類	アブラムシ類	ハモグリバエ類	タマネギバエ	タマネギ	ハスモンヨトウ	シロイチモジヨトウ	ネギコガ	ネキリムシ類	コガネムシ類	ケラ	コロギ
オルトラン水	1B		21	5		ギ		ネ									
サイアノックス乳	1B		14	3		◎											
ジェイエース溶	1B		21	5		ギ											
ショットガン乳	1B	劇	21	2		ギ											
スミチオン乳	1B		21	2		◎	◎										
ダーズバン乳40	1B	劇	21	2		ギ		ネ									
ダイアジノン乳40	1B	劇	21	2		◎	◎	ネ	◎								
ダイアジノン粒5	1B		*a 30	2					◎	◎						幼	◎
マラソン乳	1B		7	6		◎	◎	◎									
アグロスリン水	3A	劇	7	5		◎											
アグロスリン乳	3A	劇	7	5		◎		ネ			◎						
アディオン乳	3A		7	5		◎				◎		◎					
ガードバイトA粒	3A		*b	5									◎				
スカウトFL	3A	劇	1	5		ギ											
ベイオフME液	3A	劇	14	4		ギ											
マブリックEW	3A	劇	7	2		ギ											
アドマイヤー顆水	4A	劇	*c 14	1	☆	◎											
ベストガード溶	4A		1	2		ギ											
モスビラン顆溶	4A	劇	7	3		◎											
ディアナSC	5		1	2		◎		ネ		◎	◎						
アグリメック乳	6	劇	14	2		◎		ネ									
アニキ乳	6		1	3						◎	◎						
コルト顆水	9B		1	3		ギ		ネ									
バダンSG溶	14	劇	1	3		◎		◎									
リーフガード顆水	14	劇	3	3		ギ		ネ									
カスケード乳	15		3	3		ギ		ネ									
ハチハチ乳	21A	劇	1	2		◎											
アクセルバイト粒	22B		1	3										◎			
ベネビアOD	28		14	3		◎		◎		◎	◎						
ウララDF	29		7	2		ギ											
グレーシア乳	30		7	2		ギ		ネ									
ファインセーブFL	34	劇	3	3		◎											
ブレオFL	UN		3	2		ギ				◎	◎						
ビリーブ水	3A・15	劇	7	3		ギ											

*a:播種時又は定植時 *b:生育初期 *c:定植前日～定植時

ギ:ネギアザミウマ ネ:ネギハモグリバエ 幼:幼虫

☆:セル成型育苗トレイ又はペーパーポットで育苗している苗に灌注処理する。なお、この使用方法は、土耕栽培による苗には使用できない。

タマネギ(野菜類の登録農薬も使用できる)

病害虫名	防除時期	防除方法	参考事項
べと病	生育期	<ol style="list-style-type: none"> 雨よけ栽培を行う。 発生初期から次の薬剤のいずれかを散布する。 ジマンダイセン水和剤 400～600倍 ダコニール1000(FL) 1000倍 プロポーズ顆粒水和剤 1000倍 ホライズンドライフフロアブル 2500倍 リドミルゴールドMZ(顆水)● 500～1000倍 全身感染している株は、早期に抜きとり処分する。 	ネギの同項目参照 ●耐性菌を生じる恐れがあるので連用しない。
	収穫後	<ul style="list-style-type: none"> 枯死葉などの伝染源を畑に残さない。 	
黒斑病	生育期	<ol style="list-style-type: none"> 肥料切れすると発生しやすいので、肥培管理に注意する。 発生前から次の薬剤のいずれかを散布する。 ジマンダイセン水和剤 400～600倍 ペンコゼブ水和剤 400～600倍 ロブラール水和剤 1000倍 	ネギの同項目参照
	収穫後	<ul style="list-style-type: none"> 枯死葉などの伝染源を残さないようにする。 	
萎縮病	播種前	<ul style="list-style-type: none"> ネギ畑の近くに苗床を設けない。 	
	苗床期	<ul style="list-style-type: none"> 苗床中の被害株は見つけ次第すみやかに抜きとる。 	
	定植期	<ul style="list-style-type: none"> アブラムシ類の項を参考にアブラムシ類を防除する。 	
灰色腐敗病	播種前	<ul style="list-style-type: none"> 有色種を栽培する。 	収穫期(4月下旬)に多雨のときや貯蔵中に発生が多い。白色種に発生多く、有色種に少ない。有色種も有色の外皮をはぐと感染しやすくなる。
	生育期	<ul style="list-style-type: none"> 発生期に次の薬剤のいずれかを散布する。 アミスター20フロアブル 2000倍 ジマンダイセン水和剤 400～600倍 スミレックス水和剤 1000倍 セイビアーフロアブル20 1500倍 ベルクートフロアブル 1000倍 	
	収穫期・貯蔵中	<ol style="list-style-type: none"> 晴天の日に球を傷つけないように収穫し、よく乾燥させて冷風で風通しのよい所に貯蔵する。 貯蔵中の発病球はすみやかにとり除く。 	

タマネギ(野菜類の登録農薬も使用できる)

病害虫名	防除時期	防除方法	参考事項
さび病	生育期	<ul style="list-style-type: none"> 発生を認めたら、初期に次の薬剤を散布する。 ジマンダイセン水和剤 400～600倍 	春季に雨が多いときに多発しやすい。
アブラムシ類		<ol style="list-style-type: none"> 寒冷紗による被覆育苗を行う(春まきでは発芽揃～6月上旬、秋まきでは発芽揃～12月中旬)。 シルバーテープを設置してアブラムシ有翅虫の飛来を防ぐ。 次の薬剤のいずれかを散布する。 ダイアジノン乳剤40 1000倍 マラソン乳剤 2000～3000倍 	
ネギアザミウマ	生育期	<ol style="list-style-type: none"> 反射性マルチを使用する。 次の薬剤のいずれかを散布する。 ディアナSC# 2500～5000倍 ビリープ水和剤 1500倍 マブリックEW 3000～4000倍 モスピラン顆粒水溶剤# 2000倍 	#アザミウマ類での登録
タマネギバエ・タネバエ	播種時または定植時	<ul style="list-style-type: none"> 次の薬剤を散布する。 ダイアジノン粒剤5 3～5kg/10a 	<p>作付前は、全面又は作条に散布し、土壌混和する。</p> <p>作物生育中は、作条処理して軽く覆土する。</p>